



国連生物多様性の10年



みんなの力で
がれき処理

災害廃棄物の広域処理をすすめよう

別添

プログラム（予定）

時間	プログラム	報告者
13:00 10分	開会あいさつ	坂本文雄（環境省自然環境局自然環境整備担当参事官）
13:10 20分	概説～実証事業実施により得られる効果、メリット～	河村清史（埼玉大学大学院理工学研究科教授）
13:30 20分	技術選定の基本的考え方	桜井敏郎（（社）神奈川県生活水保全協会理事）
13:50 20分	実証試験結果の見方と活用方法	岡城孝雄（（財）日本環境整備教育センター企画情報グループグループリーダー）
14:10 15分	立地条件に応じた技術選定	穂苅康治（槍ヶ岳観光(株)代表取締役）
14:25 15分	利用マナー向上と維持管理	吉田直哉（神奈川県自然環境保全センター自然公園課主査）
14:40 10分	休憩	
14:50 60分	パネルトーク～山小屋におけるトイレ整備と技術選定～	<司会進行> 上幸雄（NPO法人山のECHO） <参加者（予定）> 山小屋経営者、トイレ開発者（実証事業実施企業）、技術アドバイザー
15:50 20分	質疑応答（全体）・まとめ	
16:10	閉会	

セミナー終了後に技術相談会（希望者対象）を実施